

港南防災 ネットワーク便り



平成29年
11月号

9月16日

港南防災ネットワーク20周年記念式典 開催



「港南防災ネットワーク 設立20周年」「港南地域連合会 設立10周年」合同記念式典が品川シーズンテラスにて開催されました。

1998年、小学校区の防災住民組織「港南小地区防災協議会」として結成した組織が皆さまのご支援、ご協力を頂き、ここに設立20周年を迎えることができました。関係各位の皆さまに心から感謝申し上げます。

2007年「港南防災ネットワーク」と現在の名称に改称。その頃から高層ビルや高層住宅の建設が相次ぎ、港南防災ネットワークの会員数も増え活動も盛んになりました。

阪神・淡路大震災以降、さまざまな災害を教訓に地域防災への取り組みの重要性を訴えてまいりましたが、東日本大震災以降は、地域の皆さまの防災への関心がとても大きくなり、各組織の防災体制も整ってきています。

現在の活動は、港区総合防災訓練、防災マニュアルの改訂、救命技能講習会、技術・参集訓練、防災まち歩き、中学生への防災教育啓発活動、HPや広報誌の作成等を行っています。

これからも、多様なニーズに対応するために、皆さまと連携し活動を続けてまいります。今後ともご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

中学生は総合防災訓練で円滑に活動出来るよう備えています！

10月21日

「港南中学校プレ防災訓練」を行いました。



生徒達は真摯に訓練に取り組んでくださいました



案内誘導・広報訓練



防災普及啓発



11月12日

港区総合防災訓練(港南会場)実施

- 参加者数 2700人 -



港南防災ネットワーク会長 飯塚 則男

今年も天候に恵まれ、地域より多くの皆さまにご参加いただきましたこと、大変、嬉しく思っております。

1995年1月17日5時46分に発生したマグニチュード7.2の【阪神・淡路大震災】では、倒壊した建物から救助された人の約8割が家族や近隣住民より救出され、公的機関による救出者は約2割にとどまったといわれています。大規模広域災害の発災時には行政機能が麻痺し、被災者を迅速に支援することが難しくなる場合もあります。

その様な中、災害時の被害を軽減するためには、地域の協力とボランティア活動が効果的に組み合わせられることが、とても重要になってきます。

今後も引き続き皆さまのご協力を得ながら、防災訓練の重要性と理解が高まるよう、港南防災ネットワークは努力してまいります。

最後に、今回の訓練を主催いただきました港区長はじめ港区職員の皆さま、ご協力いただきました多くの機関や団体の皆さまに厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

【主 催】 港区芝浦港南地区総合支所

【共催団体】 港南防災ネットワーク

【協力機関】 各町会自治会
マンション管理組合等
警視庁高輪警察署
東京消防庁高輪消防署港南出張所
高輪消防団第4分団・港区医師会
港区赤十字奉仕団・港区国際交流協会
港区社会福祉協議会
日本防災士会港南支部
港南いきいきプラザ・港南の郷
港南子ども中高生プラザ・港南幼稚園
港南小学校・港南小学校PTA
港南中学校・港南中学校PTA
港特別支援学校・港特別支援学校PTA
自衛隊東京地方協力本部港出張所

【協力事業者】 江崎グリコ(株)
(株)エイアンドエイティ・加賀谷産業(株)
(株)河本総合防災・東京都葛飾福祉工場
マルエツワールドシティタワーズ店

2017 総合防災訓練 (港南会場)

避難所受付訓練

避難報告訓練



受付後、参加者は
それぞれの訓練に…



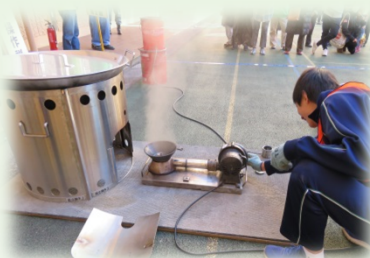
情報処理・掲出訓練



階段避難車取扱訓練



バーナー組立訓練



避難者は各一時集合場所から防災拠点に
情報を持ち寄ります



中学生がプレ訓練の成果を発揮



応急救護(AED)訓練



二次災害予防コーナー

避難所生活訓練



応急救護(三角巾)訓練



関係機関PRコーナー



港区や港南防災ネットワークを
はじめ、多くの関係機関のPR
コーナーがあります。

煙中避難訓練



初期消火訓練



簡易担架搬送訓練



エレベーター停止時動作訓練

応急給水(スタントパイプ)訓練



NEW



屋内消火栓訓練



高輪消防署はしご車体験



避難はしご訓練



隔壁破壊訓練



マンホールトイレ
設置訓練



起震車体験訓練



子ども制服記念撮影

NEW

炊き出し訓練



配給訓練



記事編集 発行
港南防災ネットワーク
会長 飯塚 則男